

【出エジプト記 19 章】

「3 日目のために用意をしなさい。」(15 節)

いよいよ主がシナイ山の頂に下りて来られモーセに十戒を与えるクライマックスの場面(20 章)の準備段階です。エジプトを出て 3 か月目にシナイの荒野に入りモーセは神の声を聞きます。神は今までイスラエルになされた神の助けと恵みを思い起こさせて、もし私の声に聞き従い私の契約を守るなら、私の「宝」となり「祭司の王国、聖なる国民となる。」と語られました。祭司は神と民の間に立ち、神のことばを聞いて伝え、民の罪の赦しととりなしの祈りをします。旧約時代には神のみ前に立つために一回一回贖いのために動物の血を流して礼拝しましたが、新約時代にはイエス・キリストが救い主として来て下さいましたから、この方のみ名を告げ広める事。罪の赦しの為に悔い改めを導く事が祭司としての役目です。そのためには自分自身の体を「生ける聖なる供え物」(ローマ 12 : 1、2)として捧げる事が霊的な礼拝であると述べています。(1 ペテロ 2:8、9 黙示録 1:6 参照)

主は「3 日目のために用意をしなさい。」と言われました。3 日目には主が民全体の目の前で、シナイ山に下りてこられるから、すなわち神の大いなるみわざがなされるという事です。そのためにきよめられよい準備が出来ますように！(16 節、物々しい光景)神様は虹を見せてその約束の祝福を思い起こさせ、後の雨が降り、風のひびきがいよいよ大音響を起こして大いなる神のみわざが起こるでしょう。神のみ前に悔い改めるべきことを悔い改め、徹底的に感謝と賛美をして、神様のご臨在を仰ぎましょう！10/4 には「エルサレムの平和」の為の祈りが捧げられます。また 10/26～来年度の新年礼拝のためにチームがイスラエルに行き、新年のお言葉を頂きます。

24 年前、TLCCC のミッションに上記のことばが語られました。その通り 3 日目に 1000 万円の献金があって、ミッションの事務所を借りることが出来たのです。信じられない事がおこり世界宣教のわざが大きく拓かれました。今年も福島県郡山市のファミリーホームが出来上がりました。これも奇蹟的なわざです。これからリバイバルの働きが進み更に「主のわざ、恐るべきもの」が起こされてゆくでしょう！

TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the **F**irstborn who are **R**egistered in **H**eaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重



Siloam



2015 年 9 月 20 日 No.859

(シロアム:遣わされた者 ヨハネ 9:7)

今年のみ言葉 **あなたとともにいるこの民はみな、主のわざを見るであ**

ろう。わたしがあなたとともに行うことは 恐るべきものである。

(出エジプト 34:10)

神は言われる。終わりの日に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。

すると、あなたがたの息子や娘は預言し、青年は幻を見、老人は夢を見る。

その日、わたしのしもべにも、はしためにも、私の霊を注ぐ。

すると、彼らは預言する。

(使徒 2:17、18)

主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlcccfrh.astone-blog.jp/>